

## 地域包括支援センター運営協議会次第

日時 平成24年10月15日(月)  
地域密着型サービス運営委員会終了後  
場所 二宮町役場 第一会議室

### 1. 議題

- (1) 平成23年度地域包括支援センター事業実績報告について…資料1
- (2) 二次予防事業対象者把握事業について…資料2
- (3) 認知症予防事業について…資料3
- (4) その他

## 平成23年度地域包括支援センター事業実績報告

## 【地域包括支援センターの概要】

1. 設置日 平成18年4月1日 (平成23年度より町直営から社会福祉協議会へ委託)
2. 設置数 1か所
3. 配置職員 社会福祉士・主任ケアマネジャー・看護師・介護支援専門員
4. 担当業務
  - ①介護予防事業 (介護予防に関する普及啓発事業)
  - ②総合相談支援業務 (住民からの相談への対応など)
  - ③介護予防ケアマネジメント業務 (介護予防ケアプランの作成など)
  - ④権利擁護業務 (成年後見制度の活用促進、虐待防止の取り組みなど)
  - ⑤包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 (地域ネットワークの構築、ケアマネジャーに対する支援)
  - ⑥任意事業 (キャラバンメイト、シルバー緊急通報システム関連業務)

## 1. 介護予防事業

## (1) 一般高齢者を対象とした介護予防の普及啓発

介護予防事業は、高齢者が要介護・要支援状態となることへの予防を目的として実施するものです。介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自主的な活動の育成・支援を行いました。

区分	回数	人数
介護予防普及啓発事業 (にぎわい塾)	12回	延べ 336人
認知症予防に関する講座 …5回 (地区社協、民生委員、単位老人クラブなど)		
口腔ケアに関する講座 …2回 (地区社協ほか)		
介護予防(転倒予防教室等)講座 …2回 (地区社協)		
介護保険制度、福祉サービス …1回 (メディアサービス指導員)		
その他講座 …2回 (元気の出る歌のつどいなど)		

## (2) 介護予防活動の支援

介護予防事業の教室参加者が、継続的に参加者同士の交流を深めながら、運動・栄養改善・口腔機能改善等の向上のためのレクリエーションを実施。要介護状態となることを予防する活動を通じて、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることが出来るよう支援する。

サークル (すこやか会) 活動開催数	21回開催	参加者延べ人数	125人
--------------------	-------	---------	------

## 2. 総合相談支援業務

## (1) 総合相談の受付状況

地域の高齢者に対して、面接や電話による相談を実施し、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、関係機関や制度の利用につなげる等の支援を行っています。

二宮町地域包括支援センターは、平成 23 年度より社会福祉協議会へ委託となり、事務所も 10 月以降、役場から国道沿い旧水道局に移し社会福祉協議会共々同じ場所で業務を行ない高齢者からのさまざまな相談を受けました。

また、相談者からの依頼を受けて訪問の必要があると認められるときは、地域包括支援センターの職員が相談者の自宅を訪問し、情報提供や各種サービスの代行申請を行います。

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①介護保険	28	41	89	78	89	61	82	66	60	114	91	60	859
②介護保険以外	14	7	12	12	8	11	16	11	24	9	6	5	135
③その他介護相談	8	14	14	23	29	11	18	24	20	21	28	31	241
④権利擁護	9	6	5	9	13	13	17	22	16	19	12	4	145
⑤高齢者虐待	1	1	1	5	11	1	2	10	2	4	9	6	53
⑥その他	10	17	22	29	33	21	25	20	19	25	26	21	268
計	70	86	143	156	183	118	160	153	141	192	172	127	1701

### 3. 介護予防ケアマネジメント業務

#### (1) 要支援者の介護予防ケアプラン作成

要支援 1・2 に認定された方の介護予防ケアプラン作成を地域包括支援センターにおいて実施しています。認定者の増加にともない、介護予防ケアプランの作成件数も徐々に増加しています。

○ 要支援者数 (平成 23 年 3 月 31 日現在)	(平成 24 年 3 月 31 日現在)
要支援 1 <u>137</u> 人	要支援 1 <u>160</u> 人
要支援 2 <u>157</u> 人	要支援 2 <u>186</u> 人
要支援者計 <u>294</u> 人	要支援者計 <u>346</u> 人

#### 介護予防マネジメント 担当件数

ケアプラン交付者数 234人 (うち民間委託者数 35人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
包括分	支援 1	81	81	80	81	83	82	87	86	84	85	87	86	1003
	支援 2	92	95	96	99	105	102	108	114	112	110	108	113	1254
委託分	支援 1	14	14	12	13	13	13	11	13	13	13	12	12	153
	支援 2	22	24	22	26	22	22	23	22	24	21	23	23	274
	合計	209	214	210	219	223	219	229	235	233	229	230	234	2684

#### 【民間委託事業所名】

(町内…恒道園相談センターもとまち、特定非営利活動法人 ワーカーズ大空 )

(町外…中井富士白苑居宅介護支援センター、ヘルパーステーション富士、訪問看護ステーション中井、なかはま商会)

(県外…岡山県 1 件)

## 4. 権利擁護業務

### (1) 権利擁護相談

介護保険事業者などと連携し、単身や認知症の高齢者で支援を要する方を早期に発見し、相談につなげられるように体制を整備しています。社会福祉士が主に権利擁護事業関連の研修に参加し、業務遂行に必要な知識や情報の習得に努めています。

権利擁護の相談件数（平成23年4月～24年3月）

延べ 145件

### (2) 成年後見制度の活用

認知症などで判断能力が低下し契約行為などが困難な方に対して、成年後見制度の利用が円滑に行なわれるように支援しています。また、身寄りが無いなどの理由で申し立てが困難な方に対しては、町長申し立てにより対応を図っています。

成年後見制度の町長申し立て件数（平成23年4月～24年3月）

後見 0件

### (3) 高齢者虐待対応

相談窓口に寄せられた高齢者虐待に関する相談内容については、各関係機関と連携をとりながらその対応に取り組んでいます。

高齢者虐待関係の相談件数（平成23年4月～24年3月） 16人

うち → 心理的虐待3人、身体的虐待6人、経済的虐待3人、ネグレクト4人

## 5. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

### (1) 地域ネットワークの構築

地域包括支援センターでは関係機関等と連携を図り、地域ケアのシステムづくりを行なっています。また、大磯町と合同で、介護サービス提供事業者、ケアマネジャーなどからなる連絡会「湘南ウエスト」を年に数回開催し、それぞれの立場からなる情報交換を行なっています。

連絡会「湘南ウエスト」開催回数 11回 開催

(全体会3回、ケアマネ部会3回、ヘルプ部会3回、通所部会2回、

ケアマネ、ヘルパー合同部会1回、その他役員会等適宜開催)

### (2) ケアマネジャーへの支援

支援困難事例に係るサービス担当者会議の開催の支援や事例検討を行なっています。また、ケースによっては、ケアマネジャーと主任ケアマネジャーとの現場への同行訪問なども実施しています。

地域ケア会議開催回数

12回 開催

### (3) 地域見守りネットワーク委員会

独居高齢者や高齢者のみの世帯の者及び認知症高齢者等の見守り等の支援を円滑に行うための組織を地域包括支援センター運営協議会の下部組織として設置したものです。

地域見守りネットワーク委員会開催回数	1回 開催
(内容)	
	・ 地域包括ケアとネットワークについて
	・ 町や地域包括支援センター等が行う高齢者への見守りに関する活動状況について
	・ 各種団体が行う高齢者への見守りに関する活動の状況

## 6. 任意事業

### (1) 介護相談員派遣事業

ボランティア（介護相談員）が介護保険サービスの利用者の疑問や不満、不安の解消を図るとともに、サービス担当者との意見交換などを行うものです。

介護相談員数	4人（延べ253回活動）
派遣先	11か所（特別養護老人ホーム1か所、デイサービスセンター4か所、有料老人ホーム1か所、ケアハウス1か所、グループホーム2か所、地域密着型介護老人福祉施設1か所、小規模多機能型居宅介護1か所）
定例会	12回開催（訪問時の報告など）
その他	現任者研修会の参加、認知症キャラバン・メイト養成講座への参加

### (2) 認知症サポーターキャラバン・メイト

認知症を理解し、認知症の方とその家族を温かく見守るため、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法を住民に伝える講師役“キャラバン・メイト”の育成やサポーターの養成を行いました。

キャラバン・メイト養成講座	3人参加
認知症予防と認知症サポーターの講座	5回 開催
	【サポーターの登録者数 222人（1,608人）】

## 平成 24 年度 二次予防事業対象者の把握事業実施状況

※平成 23 年度から 3 か年計画で全高齢者へ基本チェックリスト（健康自立度調査）を実施し、早期に心身の機能低下の有無を判定する。機能低下が見られる二次予防対象者に対して介護予防教室等のプログラムに参加勧奨し、要介護（要支援）状態となることを予防する。また、全高齢者の実態把握も併せて行う。

## 1 対象者

- ・ 住民基本台帳より H24.6.1 現在 65 歳以上でかつ、要支援又は要介護認定を受けていないもの
- ・ 平成 24 年度は二宮小学校区富士見が丘・二宮・松根地区（梅沢地区除く）3,076 人
  - ※ 平成 23 年度一色小学校区実施済（1,772 人、回答率 90%）
  - ※ 平成 25 年度山西小学校区予定

## 2 事業の流れ

## ① 郵送（7/2 発送）

基本チェックリスト（健康自立度調査票）

対象者（3,055 人）へ基本チェックリストと案内文、返信用封筒を郵送する

## ② 返送（7/14 返信期限）

返信用封筒にて基本チェックリストを返信（2,257 人・73.9%）

## ③ 内容点検・未提出者への勧奨

- ・ 返送された基本チェックリストの内容を点検し、不明内容の問い合わせを行う
- ・ 未提出者については勧奨はがきを 7 月末には送付（798 通）して調査票の返信を勧奨する

※9 月 25 日現在の回収 2,628 通 回収率 86.0 %

## ④ 二次予防事業対象者の決定

基本チェックリストの結果をデータ入力し二次予防事業対象者を決定する

## ⑤ 基本チェックリストの結果通知及び事業案内郵送（8/24 発送）

二次予防事業対象者へ基本チェックリストの結果と事業案内を郵送（2,628 通）

回収 2,628 人のうち二次予防対象者（591 人・22.5%）

※二次予防対象者 726 人から就労者 135 人を除く

## ⑥ 二次予防事業参加者勧奨

- ・ 事業に参加申込者（40 人）：包括が訪問しアセスメント等を実施（9 月中）
- ※二次予防対象者で申し込みのない者：事業参加の勧奨を電話（80 歳未満）
- ※アンケート未回答者に訪問予定

## ⑦ 二次予防事業実施：若返り塾（定員：20 人×2 コース）

火曜コース（10/9～12/25） 水曜コース（10/10～12/26）

運動機能向上、口腔機能の向上、栄養改善、認知機能向上等複合プログラムを実施する



# 若返り塾

平成24年度

会場	保健センター	富士見が丘防 災コミュニティ センター	参加費	時間 10:00~12:00
曜日	火曜日	水曜日		内容
1	10月9日	10月10日	運動 (300円)	「オリエンテーション・体力測定・ストレッチ」 自分のカラダの状態をみてみましょう
2	10月16日	10月17日	運動 (300円)	「カラダのしくみを知り、動いてみよう」 ストレッチや簡単な筋カトレーニング
3	10月23日	10月24日	口 腔 (200円)	「食べる機能の訓練、口腔体操をやってみよう！」 飲み込みをスムーズに！唾液の出をよくする口腔 体操
4	10月30日	10月31日	栄養・運動 (300円)	「栄養についての基本を知ろう！」 運動も行います
5	11月6日	11月7日	認知症予防 (100円)	「認知症予防を知ろう！」 日常でできる認知症予防をご紹介します
6	11月13日	11月14日	運動 (300円)	「転倒予防運動をやってみよう！」 転倒予防に必要な運動を行います
7	11月20日	11月21日	口 腔 (200円)	「歯磨きをやってみよう！」 口内清掃(歯磨き)のポイントをご紹介します
8	11月27日	11月28日	栄養・運動 (300円)	「食べる事の大切さと食事のポイント！」 運動も行います
9	12月4日	12月5日	認知症予防 (100円)	「イキイキとした生活を送ろう！」 認知症とウォーキング
10	12月11日	12月12日	運動 (300円)	「運動を継続するためのコツ！」
11	12月18日	12月19日	運動 (300円)	「体力測定・ストレッチ」
12	12月25日	12月26日	運動 (300円)	「修了式」 教室後に健康を維持していくためのポイント紹介!

※持ち物 : 飲み物、汗拭きタオル、室内用運動ぐつ、筆記用具

※動きやすい服装でお越しください

※送迎の方は送迎時間と場所について、町が委託している“ハイライフサポート”より  
連絡いたします

無理をせず、楽しく挑戦していきましょう！！





# 二宮町認知症予防事業

平成 24 年度

## 1. 認知症に強い脳を作ろう！（認知症予防講演会）

健康でイキイキと住み慣れた地域で暮らしていくために、脳を活性化して認知症を予防するための講演会を開催します。

**日時**：平成 24 年 10 月 27 日（土）13:30～15:00 **会場**：町民センター（2A クラブ室）

**内容**：①健康長寿の秘訣とは

**講師** 医療法人社団健齡会ふれあいホスピタル 作業療法士 村仲隼一郎氏

②認知症を防ぐために今日からできること

**講師** NPO 認知症予防サポートセンター

## 2. 認知症ファシリテーター（予防普及推進員）養成講座

認知症を予防するために“脳イキイキ講座”（地区単位での高齢者の小人数グループ）を開催するにあたり、講座の運営・グループを支援する役割を担う“ファシリテーター”の養成講座です。

**日時**：平成 24 年 11 月 17 日、12 月 1 日、8 日（全土曜日）9:30～16:30

**会場**：町民センター（2A クラブ室）

**講師**：NPO 認知症予防サポートセンター

**対象**：町民（脳イキイキ講座にご協力いただける方）

## 3. 脳イキイキ講座（地域型認知症プログラム実践）

地域の高齢者が少人数（6～8 人）のグループで下記のプログラムの中から一つ選択し、楽しく、継続して活動を行っていきます。

**日時**：平成 25 年 1 月～3 月ごろ（5 日間） **会場**：地区の会場（2 地区を予定）

**講師**：認知症ファシリテーター（予防普及推進員）

**内容**

- ・足や脳の機能を鍛えるための“ウォーキングプログラム”
- ・独創的旅程を考え実行する“旅行プログラム”
- ・新しいレシピを楽しく考えて作る“料理プログラム”

**対象**：65 歳以上で介護保険の認定を受けていない方

1 地区 1 グループ（6～8 名程度）

※平成 24 年度は 2 地区を予定しています。